

結核登録者情報調査月報報告（秋田県）－平成29年（2017年）6月の概況－

■ 6月の概況（概数）

- 秋田県の平成29年6月の新登録結核患者数は11人でした。
そのうち、喀痰塗抹陽性肺結核患者数は5人、その他の活動性肺結核患者数は4人、肺外結核患者数は2人でした。
また、潜在性結核感染症（別掲）は1人でした。
- 年齢別では、0～59歳が2人、60～69歳が1人、70～79歳が3人、80歳以上が5人でした。
- 保健所管内別では、秋田市保健所管内で4人、大館保健所管内で1人、能代保健所管内で1人、大仙保健所管内で1人、横手保健所管内で3人、湯沢保健所管内で1人の患者が新たに結核と診断されました。

■長引く「せき」は赤信号！ 結核に対する一人ひとりの理解が大切です。

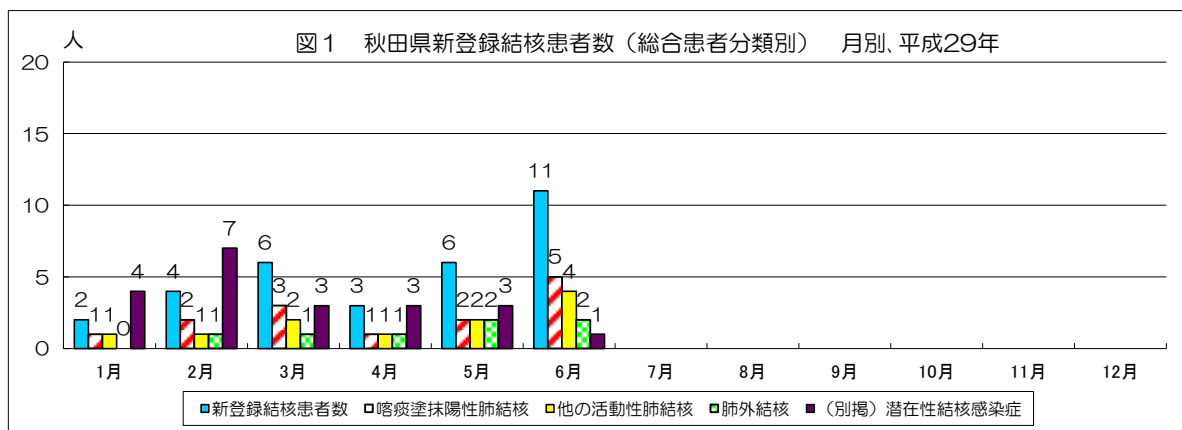
- 結核の発生状況については、県民の皆さんの注意喚起のために、週報及び月報の情報を提供しています。
- 健康に留意し、毎年、定期健康診断を受けましょう。
- 2週間以上続く「せき」や「たん」等の症状がありましたら、早めに病院を受診しましょう。

1. 秋田県の新登録結核患者数＜概数＞ 月別、平成29年

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
総合患者 分類別 (図1)	秋 田 県	2	4	6	3	6	11							32
	喀痰塗抹陽性肺結核	1	2	3	1	2	5							14
	他の活動性肺結核	1	1	2	1	2	4							11
	肺外結核	0	1	1	1	2	2							7
	(別掲) 潜在性結核感染症	(4)	(7)	(3)	(3)	(3)	(1)							(21)
年齢別	秋 田 県	2	4	6	3	6	11							32
	0-59歳	0	0	0	0	1	2							3
	60-69歳	0	1	0	0	3	1							5
	70-79歳	1	0	3	1	0	3							8
	80歳以上	1	3	3	2	2	5							16
(再掲) 70歳以上 %	2	3	6	3	2	8							24	75.0

*用語の説明

- 新登録結核患者…………… 新たに結核と診断された患者。
- 喀痰塗抹陽性肺結核………… たんの中に結核菌が出るようになり、他者にうつすおそれのある重症化した状態の結核。
- 活動性…………… 結核の治療を要する者。
- 肺結核…………… 肺又は気管支を主に冒した結核症。
- 肺外結核…………… 肺及び気管支以外の臓器を主に冒した結核症。例えば胸膜、咽頭、腸、腎臓、骨、皮膚等
- 潜在性結核感染症…………… 結核菌に感染しているものの、発病しないで一時的に休眠状態にある場合。



2. 秋田県の新登録結核患者数＜概数＞ 月別、保健所別、平成29年

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
保健所別	秋田市	0	1	3	0	0	4							8
	大館	0	0	0	1	0	1							2
	北秋田	0	0	0	0	2	0							2
	能代	0	1	0	0	1	1							3
	秋田中央	0	0	2	0	0	0							2
	由利本荘	0	0	0	2	0	0							2
	大仙	0	0	0	0	3	1							4
	横手	2	2	1	0	0	3							8
	湯沢	0	0	0	0	0	1							1
H29年	秋田県（概数）*	2	4	6	3	6	11							32
H28年	秋田県（概数）*	10	4	3	3	7	7	9	8	6	7	10	6	80

*月別の合計値（概数）であるため、年報の確定値とは一致しない場合があります。

- 秋田県及び全国の結核情報については、
秋田県健康環境センター、結核予防会結核研究所等のホームページをご覧ください。